



ふくえい

—「あい」がいっぱい福栄小—

市川市立福栄小学校だより

令和5年11月16日発行NO.10

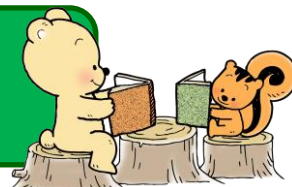
ブログ随時更新



<https://ichikawa-school.ed.jp/fukuei-sho/>



読書のすすめ・・・



校庭の葉が色づき、秋の深まりを感じられる頃になりました。日が暮れるのも早くなり、夜が長くなってきましたね。秋の夜長に、読書なんていかがでしょうか。大人も子どももテレビやゲーム、タブレットやスマホに向き合っている時間が長くなりがちな現代ですが、改めて読書の大切さを考えさせられました。

ベネッセ教育総合研究所が令和5年10月19日に公表した「子どもの読書行動の実態—調査結果からわかること—」の中から、気になるデータを抜粋してお知らせします。

○1日の読書時間の平均（小1～小3）15.1分（小4～小6）16.8分

0分という子の割合（小1～小3）30.2%（小4～小6）45.5%

読書時間0分は学年が上がるにつれて増加し、読書ばなれが進みます。

○成績による読書時間の違い

小1～小3（上位層）平均20.2分（中位層）平均15.4分（下位層）平均11.0分

小4～小6（上位層）平均22.7分（中位層）平均17.1分（下位層）平均10.9分

中学生までは上位層ほど読書時間が長いです。

○保護者の働きかけによる読書時間の違い

小1～小3（伝えている）平均18.6分（伝えていない）平均9.8分

小4～小6（伝えている）平均22.4分（伝えていない）平均13.1分

「本を読む大切さを伝えている」保護者の子どもほど、読書時間が長い傾向があります。

○読書行動との関連（理解・思考・表現）（文化体験や調べる活動など）

<長い文章を読んで理解することが得意>

小4～6年生（多読層）65.5%（中間層）48.5%（不読層）25.8%

<論理的に考えることが得意>

小4～6年生（多読層）55.7%（中間層）43.3%（不読層）29.4%

<自分の考えを文章にまとめることが得意>

小4～6年生（多読層）59.3%（中間層）45.3%（不読層）33.4%

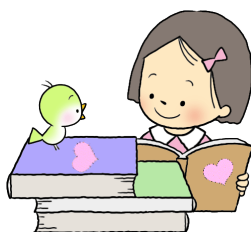
<自分の進路（将来）について深く考える>

小4～6年生（多読層）37.1%（中間層）32.2%（不読層）21.8%

家庭の蔵書数や入学前の読み聞かせなども、読書時間に影響があるという結果でした。

この調査結果から、子どもの読書習慣は、家庭の影響が大きいことや、成績、経験、得意、関心、将来の目標などに、相関関係があることが明らかになっています。子どもたちの将来のために、即効薬ではありませんが、栄養補助剤としての読書はとても有効だと言えます。

本校においても、重点目標に読書教育の充実を掲げ、年2回の読書月間のイベントや保護者ボランティアの皆様による読み聞かせ、読書発表会、市民図書室との連携、読書タイムの設定などに取り組んでいます。今後も、ご家庭と協力しながら、読書を勧めていきたいと考えています。



学校運営協議会

10月28日(土)に、第3回学校運営協議会を行いました。当日は、読書発表会で、4年生の落語「寿限無」の群読の発表を参観していただきました。一人ひとり頑張っている姿にお褒めの言葉をいただきました。その後、「教職員の任用に関する意見」を協議しました。任用以外にも、「コロナ禍で児童の体力低下の現状があることから、体力向上に向け、専門的な指導者を招いてほしい」「将来的に小学校にも体育専科の教員が配置されるとよいのではないか」というご意見をいただきました。

また、今回は、給食の試食もしていただきました。

今回は、11月30日に福栄中ブロック合同学校運営協議会を開催する予定です。



《 教職員の任用に関する意見 》

学校運営協議会は、教職員の任用に関して教育委員会に意見書を提出することができます。校長の学校運営方針と本校の現状を踏まえ、協議し、決議しました。

- 重要なポジションを担っていける中堅教員や、若い教員の指導、学校教育の伝統を伝えられるような主任ができるベテラン教員の任用
- 一人一人の児童に寄り添い、健全な学級運営や児童への適切な指導力と、児童の好奇心を大切に、「主体的、対話的で深い学び」の授業改善に積極的に取り組む教員の任用
- 授業の中でICTを有効に活用していくことができるICT分野を得意とする教員の任用
- 一生懸命に、保護者や地域の皆さんとの連携を考え、行動できる職員の任用

市内音楽会

11月9日、10日に市川市児童生徒音楽会が開催され、6年生が、9日午後の部に参加しました。コロナ禍で文化会館での開催は4年ぶりです。講師から「自然で無理のない発声です。言葉もクリアで、美しい地球みんなの願いが伝わる合唱です。2曲とも各パートの音質が統一され、音程もバランスもよく、透明感のあるハーモニーです。フレーズを丁寧に繋げ、曲想に合った表現にうっとりしました。心にしみました。」という講評をいただきました。美しく響く歌声に感動しました。



生活アンケートについて

福栄小では年3回、生活アンケートを実施しています。このアンケートは、いじめの早期発見・早期対応のためだけでなく、全員に声をかけ、「興味のあること、熱中していること、困っていること、楽しみなこと、友達との様子など」の話ができる機会を作り、子どもの見守り重点期間と捉えています。今回の期間は、11月6日(月)～24日(金)となっています。児童と会話する時間確保のため、この期間はロング昼休みを増やします。

走り方教室

SPEXキャラバンの元アスリートのコーチを招き、2年生が走り方を教わりました。速く走るためのフォームなどを丁寧に教えていただきました。



校外学習 に行ってきました



10月20日に、千葉県動物公園に行ってきました。天気に恵まれ、グループごとに動物の見学をしたり、おいしいお弁当を食べたりしました。校外学習を生かし、図画工作の時間に、見学した動物の絵を描きます。



11月13日に野田市のキッコーマン醤油工場見学と埼玉県羽生市の藍染体験に行ってきました。醤油工場では、醤油作り体験をしたり、工場を見学したり、深い学びができました。素敵な藍染ハンカチも作ることができました。